



2022年12月20日発行 第151号

吊りバカ通信

安全・安心・感動を提供し続けます。

〒061-1102 北広島市西の里322番地6

株式会社三和重機 電話011-375-4444 / FAX011-375-4455

株式会社三和整備 電話011-375-4477 / FAX011-375-4448

2022年も大変お世話になりました。
来年度もどうぞよろしくお願ひ致します。



12月の重点実施事項

- ・指差呼称・声掛け運動の強化
 - ☆危険を予知し危険要因を排除する。
 - ☆玉掛者等の安全確認
- ・年末の交通事故防止
 - ☆心と時間に余裕を持った運転の実施
 - ☆世間のあわたたしさに巻き込まれない



三和重機

『安全スローガン』

確認の復唱
クレーンオペレーター 永原清博



安全作業に妥協なし
クレーンオペレーター 佐々木匠実



稼働の前に指差点検
クレーンオペレーター 茶円孝弘



今月の寓話 『こぶで有難い』

昔、有難屋吉兵衛という男がいた。この男、すこぶる楽道家であり、かつて不平不満を言ったことがなかった。その吉兵衛がある日、急いで外出しようとしたところ、鴨居に頭をぶつけ、饅頭のようなこぶをつくった。しかし、痛いとも言わず、両手でこぶを押さえながら、「有難い、有難い」と感謝するばかりだった。

これを見ていた隣人は、怪しんで尋ねた。「吉兵衛さん、あんたは、たんこぶができるほどの怪我をしながら、何が有難いのじゃ」吉兵衛さんは答えた。

「有難いですよ。頭が割れても仕方がないのに、こぶくらいで済んだんですもの。実にありがたいと思います。」

教訓

失ったものを数えるな。残っているものを数えよ。
そして、
残っているものがあることに感謝し、
それを最大限に生かそう。



三和整備

今月も色々なことがありました。
その中でも抜粋してお伝えいたします。(by 藤巻)

船木さんが
クレーン検査を行ったり



園児が乗るバスにカラフルな
シートベルトをつけたり・・・

編集後記

雪も降り積もり、北海道の冬がやって参りました。現場までの道のりは、より一層、慎重な運転が必要となります。安全・安心・感動を提供出来るよう、引き続き取り組んで参ります。来年度もどうぞよろしくお願ひ致します。



見えるかな・・・?!

お昼にラーメンを食べた日もあったな～。昔なからのみそラーメン。みそチャーシュー美味しかったです。



お客様の事務所を出ると大きな虹が出ていて一瞬でも癒される日があったり・・・♪

食事処アカギさん 定食も沢山あってボリューム満点！おなかいっぱいになります。

北海道江別市 高砂町13-1

